

第4回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：令和5年2月14日（火）午前10時から

場所：児童発達支援センターきらり

- 1 開会
- 2 報告事項
 - (1) 令和5年1月までの実績報告について
 - (2) 新型コロナウイルス感染症の影響について
 - (3) 放課後等デイサービスの様子について（紹介）
 - (4) 令和4年度第三者評価の結果について
- 3 令和4年度業務評価報告書について
- 4 その他
- 5 閉会

■配布資料

- 資料1 児童発達支援センター運営協議会への実績報告
- 資料2 新型コロナウイルス感染症の影響について
- 資料3 放課後等デイサービスの様子について（紹介）
- 資料4 令和4年度第三者評価の結果について
- 資料5 小金井市児童発達支援センターきらり業務評価報告書（令和4年度）（案）

児童発達支援センター運営協議会への実績報告

令和5年1月31日現在

	令和4年									令和5年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①相談支援事業（一般）	12件	14件	14件	16件	19件	8件	14件	28件	13件	9件			147件
②相談支援事業（専門）	60件	53件	63件	72件	91件	92件	87件	115件	101件	95件			829件
③相談支援事業（☎）	78件	81件	91件	86件	94件	63件	85件	94件	80件	74件			826件

	令和4年									令和5年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
④児童発達支援事業	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人			-
⑤放課後等デイサービス	49人	50人			-								
⑥保育所等訪問支援事業	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	4人	4人	4人			-
回数	0回	0回	0回	0回	1回	1回	0回	4回	7回	6回			19回
⑦親子通園事業	18人	20人	19人	20人	24人	26人	24人	26人	29人	29人			-
回数	5回	8回	6回	10回	10回	11回	11回	10回	12回	11回			94回
⑧外来訓練事業	152人	153人	155人	154人	156人	156人	154人	156人	157人	158人			-
回数	350回	322回	456回	374回	332回	363回	367回	331回	391回	425回			3,711回
⑨巡回相談事業	0回	1回	12回	5回	0回	10回	11回	4回	4回	12回			59回
その他	研修・講演会等												

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（☎）	相談者、関係機関等との電話での相談。一般相談予約数を含む。専門相談予約数は含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施回数
⑦親子通園事業	登録者数
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施回数
⑨巡回相談事業	巡回訪問実施回数（きらきらサポート）、学童巡回相談

新型コロナウイルス感染症の影響について

— 令和 5（2023）年 2 月 1 日現在 —

- ◆ 11 月から現在までに、利用児童や職員に 30 名弱の陽性判明があった。
- ◆ 家族の濃厚接触や体調不良により職員が出勤できない場合、外来訓練は休みとすることをご協力をいただき、相談は日程を変更して対応した。児童発達支援（通園）は、1 月に 2 日間を一部休止とした。放課後等デイサービス（放デイ）の事業への影響はなかった。
- ◆ 陽性となった方の利用状況から周知の必要性を判断し、注意喚起や事業実施についてのお知らせのため、緊急用の一斉メール・玄関内の掲示を行っている。
- ◆ 現在は陽性判明の報告は減ってきているが、インフルエンザ等の他の疾患の流行も懸念されるため、引き続き、手洗い・換気・消毒等の対策を行っている。
- ◆ 新型コロナの 5 類への移行に伴い、マスク着用の有無が話題となっているが、新型コロナは感染力が強いと考えられること、職員間で大規模に感染が広がった場合は一定の療養が必要となり事業の継続が難しくなること、新型コロナだけでなくインフルエンザ等の他の感染症も流行しやすい時期であることから、現在のところ、これまでの対応から変更はしていない。「大人はマスク着用をお願い」「子どもは無理なく着用できる場合や練習として取り組む場合に保護者の判断で着用」としている。

令和 5 (2023 年) 2 月

放課後等デイサービスの様子について (紹介)

【利用児】

市内在住の小学校 1 年～6 年生。通所受給証が必要 (申請時には医師等による意見書や療育手帳等で支援の必要性が確認される。必ずしも診断名が必要ではない。)

【定員・開所時間】

月曜日～金曜日の 14 時～18 時。各 10 人 (1 年間、曜日は固定)。

【事業所による送迎】

なし。原則、保護者の方と一緒に登所。

【支援において大切にしていること】

- ・余暇活動や設定された活動を通して、集団での活動や課題に取り組む姿勢を楽しみながら身につけていくこと。
- ・他者と関わり、コミュニケーションをとりながら、挨拶や基本的な生活習慣、社会性を身につけていくこと。
- ・大半の時間を過ごす場所 (学校・家庭) で少しでも過ごしやすくなるように、きらりで肯定的な関わりをしながら、子どもの自信に繋がるような経験をする機会を作ること。
- ・保護者の方と職員が直接会ってお話をするすることで、日々の様子や心配事などを共有し、一緒に考えていくこと。



支度する場所 (1階ホール前)



活動する場所 (ホール)



制作活動 (例)

【内容】一例

- 14 時～16 時 順次登所・余暇活動
 16 時～17 時 30 分 活動プログラム 【工作・卓上ゲーム・身体を動かす（風船バレーなど）、ソーシャルスキルトレーニング他】
 余暇活動
 17 時 45 分以降 順次降所 保護者の方に様子をお伝えする

☆余暇活動：宿題・本・玩具で遊ぶなど子どもが選択して過ごす。準備する本やおもちゃは子どもの好みに配慮する、やりとりにつながるような設定にするなど工夫している。
 ☆その他、季節行事として地域の施設を活用したり、きらりに外部の方が来所し疑似体験（ブドウ狩り）や演奏を聴くなどの活動を行ったりしている。
 ☆様々な経験を通して、人との関わりを楽しめるように支援している。



今日の予定を確認



小金井市児童発達支援センター きらり

放課後等デイサービス



放デイの取組み内容と、利用者の皆さんの様子をお届けします！！

コロナ禍となってから控えていた「外出行事」。再開のご要望も多く、職員も工夫して実施したい思いでしたので、今年度は内容を吟味して企画しました。直前の感染拡大状況から、当初予定していた電車での移動は貸し切りバスに変更。感染症と熱中症、両方に十分注意しながら、無事に楽しい夏の思い出をつくることができました。



「大栄ボウル」にてボウリングをした後、コンビニで買い物体験（200円以内の飲み物を選んで買う）を行いました。

初めて本物のボウリングのボールを持ち、あまりの重さに「重い！」と驚く子や、ストライクをとると体全身で喜びを表現する子など、子どもたちの様々な表情や気持ちを感じることができた1日でした。

きらりに帰って来た後は、コンビニで買った飲み物をみんなで乾杯して飲みました。「家族にあげるんだ」と少し残してお持ち帰りする子もいました。

～後日の様子といただいた声～



・週末に家族でボウリングをしに行ったんだ！（子）



・廊下に掲示したボウリングの時の写真をじーっと見て、嬉しそう！（子）



・「一人で買い物したいから外で待って、できるから！」と言われました。自信がついたみたいです！（母）

() きらりにくる

- 2:15 きらり 出発
バス 大栄ボウル 乗
バス 小舎小舎駅 到着
- 3:10 () スタート!
- 4:00 きらり 出発
バス 大栄ボウル 乗
バス 小舎小舎駅 到着
- 5:00 きらり 到着
バス おやつ



もちもの

①	<input type="checkbox"/>	()	
②	<input type="checkbox"/>	ティッシュ	
③	<input type="checkbox"/>	()	
④	<input type="checkbox"/>	()	
⑤	<input type="checkbox"/>	()	
⑥	<input type="checkbox"/>	両足(ビニール袋に入れてくる)	
⑦	<input type="checkbox"/>	暑さ対策グッズ(首に巻くもの)	

※もちものは、()に入れてくる。

※もちものは、ひびんでよういしませう。

※もちものには、()を書く。

※スイカや、バスモはつかいません。



事前学習として、しおりを作成（書くor貼る）しました。自分で持ち物を準備するきっかけにもなりました。

しおりをじっくり見て、次の予定を確認する子もいました。

【事業者が特に力を入れている取り組み：障害児多機能型事業所】

令和4年度

《事業所名：小金井市児童発達支援センターさくら》

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	5-2-1	組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる
タイトル①	組織力向上に向けたチームでの学び合い	
内容①	法人研修、エリア施設のブロック研修、自己啓発研修などの外部研修と職場内研修を事業計画に位置付け、学びを通して組織力向上をめざしている。職場内研修には非常勤も参加し、虐待、アレルギー、防災、嘔吐処理など基本的なリスク対応ができるよう取り組んでいる。また、事業別職員・専門職カンファレンスを事業所内で担当職員別を実施している。児童発達支援センターの臨床心理士が講師となり、療育内容や子どもの支援方法、個別学習の基礎知識などを学び合っている。実践に役立つ有益な研修の機会となっており、支援の充実につなげている。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-3-2	子どもや保護者の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している
タイトル②	個別支援計画での面談を通して、保護者との信頼関係を深め子どもの成長を促している	
内容②	年間3回の個別支援計画の際は、保護者との個人面談を実施して計画の同意を得ている。個別支援計画書は支援目標の達成具合を評価して次の支援につなげており、個人面談は子どもの現状を把握して、発達につながる支援を保護者と共に確認する場ともなっている。定期的な個人面談の他、サービス提供記録や適宜おこなう面談、登所・降所時の情報交換等を積み重ねて保護者との信頼関係を深め、家族支援の貴重な機会と捉えて丁寧に支援している。相談内容によっては専門相談につなげるなど、事業所の機能を活かした取り組みもおこなっている。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-7	地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている
タイトル③	様々な講演会や研修会を開き、地域における発達障害への理解、啓蒙に努めている	
内容③	児童発達支援センターでは、相談支援の他、外来訓練、親子訓練、巡回相談等の市の独自事業を実施し、地域全体の発達障害児と保護者への支援を展開している。さらに、職員が講師となって、様々な講演会や研修会を開き、子どもが健やかに育っていくための方法について、地域や家庭への情報発信に努めてきた。現在、コロナ禍の影響で対面の講座や研修の実施が難しくなっているため、「こんな時だからこそ学びの機会を」と考え、「きらきらレポート」にまとめ、保護者や関係機関に配布し連携に努めている。	

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	地域との連携をもとに子どもの生活の幅を広げる取り組み
	内容	子どもの生活の幅を広げるために年間の中で様々な行事に取り組んでいる。通園では「活動を通して様々な発達を促し、家族も含めた支援をおこなう」ことを目標に掲げ、子どもの様子に合わせた行事やじゃがいも掘り、山登り、ハイキング、プール遊び、プレイデーなどの体験を通して興味や関心を広げている。放課後等デイサービスでは「小集団による生活スキル・ソーシャルスキルの獲得を目指す」ことを目標に、季節ごとにイベントを実施し、ポウリングや買い物体験では地域資源を活用するなど、地域の理解につなげている。
2	タイトル	サービスの実施にあたり子どもの意思を尊重し子どもの権利を守る取り組み
	内容	法人は職員倫理綱領や虐待防止対応規程を策定し、利用者の権利の擁護を図ることを定めている。日常の支援では、給食やおもちゃ遊びで選択の機会を設け、自分の思いを伝える経験を積み重ねる等、コミュニケーションの支援を大切にしている。子ども間の活動では、グループ分けや状況や場面に応じた適切なやりとりの指導など、見守り体制を整えている。虐待防止対策は計画的に実施し、今年の研修では食事の場面や集団参加、支援の中での「小さな出来事」に対する職員の言動を振り返り改善につなげるなど、子どもの権利を守る取り組みに活かしている。
3	タイトル	保護者からの相談や要望を考慮し家族の気持ちを受けとめる支援の実施
	内容	事業所では、家族からの相談、要望に対して、スピーディーかつ丁寧な対応に努めている。サービス提供記録に相談ごとの記載があると、職員は夕方電話をかけて状況を確認し、必要があれば後日面談日を設けるなどして、家族の気持ちをしっかり受けとめるよう取り組んでいる。また、保護者向けの学習会では、幼児、学齢に分けて子どもへの関わり方を学び、家庭内での対応に役立つよう支援をおこなっている。利用者調査には、よく話を聞いてくれる、困ったとき相談にのってくれるなどの意見が多く見られている。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	職員一人ひとりが健康で働き続けられる職場環境づくりの検討を
	内容	法人は各事業所の職員を対象にアンケートを実施したところ、職員から労働環境の問題として仕事量、超過勤務、休憩時間・場所、人間関係などの声があげられ、法人は第三次中期計画に働きやすい職場づくりの改善を中心的課題として位置付けた。児童発達支援センター職員の自己評価でも時間外労働、業務の効率化などの改善を求める声があげられている。施設長は法人の産業医のいる事業所に出向き、衛生委員会議に参加して情報交換をおこなっているが、職場内でも定期的に職場環境づくりについての話し合いの場が望まれる。
2	タイトル	マニュアル活用の目的やメリットの周知による、マニュアル活用の工夫を
	内容	作成した各種業務マニュアル類は、事務所や各クラスに置きいつでも確認できるようにしている。職員は日課としておこなう基本事項について、打ち合せや振り返りで対応が曖昧にならないよう連絡を密にしている。一方、職員自己評価では「業務点検の手段としての日常的に活用」は「そうおもう」の回答が約半数で、最大限に活用されている状況とは言えない。マニュアルを作成した後、職員にマニュアル活用の目的やメリットを周知するなど、活用を進める工夫が今後の課題となっている。
3	タイトル	一人ひとりの支援目標を念頭に置いた記録様式の検討を期待
	内容	通園では、子ども一人ひとりの発達状態を把握して個別支援計画を作成している。子どもたちの日々の活動の様子をサービス提供記録や個人記録に記載し、それを基に日常的に開くケース検討会議や年3回のアセスメント会議を通して、目標の達成度合いを確認している。それに応じて支援内容を見直し、新たな目標を設定している。なお、個別支援計画に沿った支援の取り組みが確認できるよう、一人ひとりの支援目標をあらかじめ記録用紙に記載するなどの検討が望まれる。

小金井市児童発達支援センター きらり 業務評価報告書（令和4年度）（案）



小金井市児童発達支援センター運営協議会 編

令和5年3月

目次

1	運営協議会の目的	1
2	運営協議会の協議内容	2
3	事業と業務評価	3
4	利用者アンケート（外来訓練事業・親子通園事業）	5
5	経年比較	11
6	総括	13

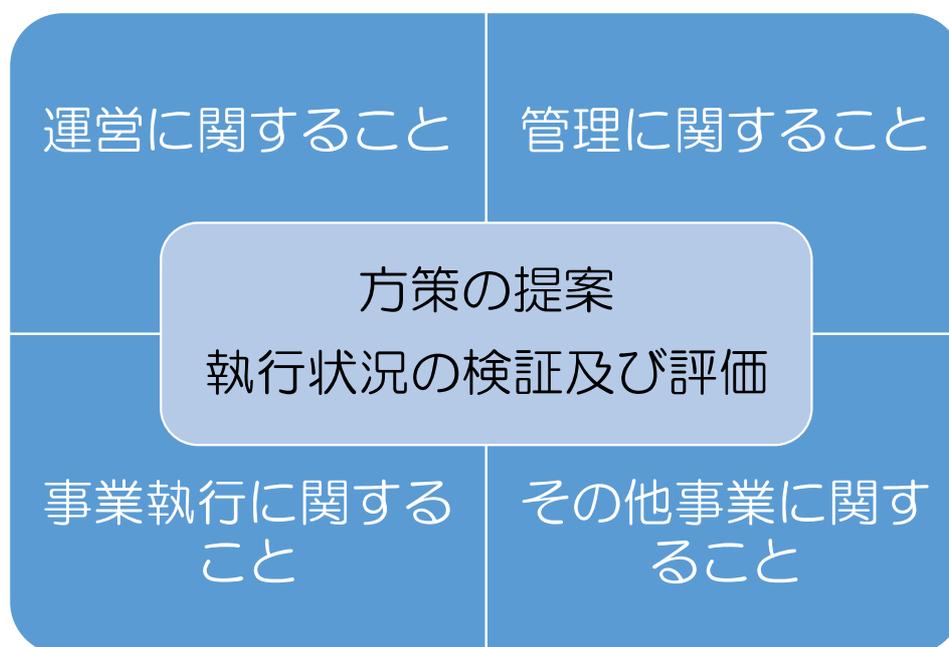
参考資料

小金井市児童発達支援センター運営協議会規則	15
小金井市児童発達支援センター運営協議会委員名簿	16
令和4年度講演会・研修会開催実績	17
令和4年度利用実績一覧	18

1 運営協議会の目的

小金井市児童発達支援センターきらりの運営について、利用者及び関係者の意見を反映し、事業運営の適正化を目的として、小金井市児童発達支援センター運営協議会を設置しています。

協議会の所掌事項



協議会の委員構成

単位：人

センター利用者の保護者	3
市内関係団体代表	4
学識経験者	2
関係行政機関の職員	3

2 運営協議会の協議内容

回	開催日	協議内容
1	令和4年5月23日	1 開会 2 市長挨拶 3 委嘱状の交付 4 会長及び副会長の互選について 5 会議録の取扱いについて 6 小金井市児童発達支援センター運営協議会の概要について 7 小金井市児童発達支援センター「きらり」の事業概要について 8 報告事項 (1) 令和3年度の実績報告について (2) 業務評価報告書（令和3年度）について (3) 新型コロナウイルス感染症の影響について (4) 令和4年度巡回相談事業の実績報告について (5) 種類の不適切な取扱いについて 9 協議事項 (1) 令和4年度巡回相談支援事業について (2) 令和4年度講演会・研修会開催予定 (3) 今後の開催日程について 10 その他 11 閉会
2	令和4年8月26日	1 開会 2 委嘱状の交付 3 委員の紹介 4 報告事項 (1) 令和4年7月までの実績報告について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響について (3) 令和4年度講演会・研修会の実施状況について (4) 巡回相談の実施状況について 5 今後の開催日程について 6 その他 7 閉会
3	令和4年11月11日	1 開会 2 委嘱状の交付 3 委員の紹介 4 報告事項 (1) 令和4年10月までの実績報告について (2) 巡回相談（きらきらサポート）の中間報告について (3) 新型コロナウイルス感染症の影響について (4) 次年度の利用者募集について 5 運営協議会委員による業務評価について 6 今後の開催日程について 7 その他 8 閉会
4	令和5年2月14日	1 開会 2 報告事項 (1) 令和5年1月までの実績報告について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響について (3) 放課後等デイサービスの様子について（紹介） (4) 令和4年度第三者評価の結果について 3 令和4年度業務評価報告書について 4 その他 5 閉会

3 事業と業務評価

(1) きらりで実施している事業

相談支援事業	<ul style="list-style-type: none">・ きらりを利用する際の入り口です。保護者の希望、児童の状況を考えて、次の支援につなげます。また、専門的な相談が必要な児童には専門相談を実施します。
児童発達支援事業	<ul style="list-style-type: none">・ 保護者と離れ、日常生活に必要な基本的な生活習慣の自立を図り、社会への適応を促す療育を行います。週5日の通園事業です。
放課後等デイサービス事業	<ul style="list-style-type: none">・ 小学校に在籍する児童に対し、放課後の時間を利用して、必要な支援や居場所を確保することで、生活能力向上や自立を促します。
保育所等訪問支援事業	<ul style="list-style-type: none">・ 保護者からの要望に応じて施設へ訪問し、児童が集団生活に適應できるよう、支援していきます。
外来訓練事業	<ul style="list-style-type: none">・ 保育施設や幼稚園に籍を置く児童に対し、専門的な訓練を提供し、自立や社会への適應力を促します。
親子通園事業	<ul style="list-style-type: none">・ 幼児との関わり方や遊びを通して、保護者に適切な幼児との関わり方の習得を促します。

(2) 業務評価について

令和元年度までは、運営協議会委員による児童発達支援センターの業務評価として、各委員が児童発達支援センターを訪問し、児童発達支援・放課後等デイサービス・外来訓練・親子通園の各事業について評価を実施していました。

令和2年度以降は、外来訓練・親子通園事業についての利用者アンケート及び児童発達支援・放課後等デイサービス事業についての東京都福祉サービス第三者評価により総合的に評価を実施しました。

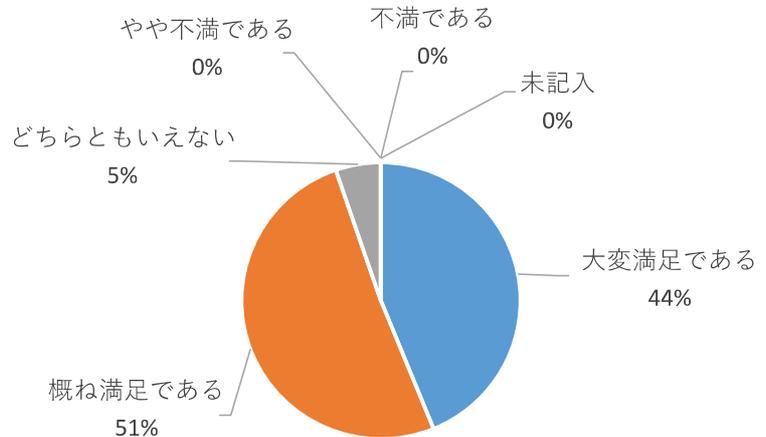
令和4年度についても、昨年度と同様にアンケートを行い、結果等を委員間で共有し、検証を行こととしました。

4 利用者アンケート（外来訓練事業・親子通園事業）

外来訓練事業

1 提供しているサービス内容についてどのように感じていますか？

大変満足である	25
概ね満足である	29
どちらともいえない	3
やや不満である	0
不満である	0
未記入	0
合計	57



【評価理由】

大変満足である

- ・先生の講義をきいてから、よくわかるようになりました。熱心で、感謝しています。
- ・親の主観だけでは気づかないことも、外来訓練で先生に客観的な視点でアドバイスをいただけてたすかっています。また4月の小学校入学にむけてのアドバイスもたくさんいただけて感謝です。
- ・我が子を指導してくださっている先生が丁寧でよく見てくださるので、息子の成長を非常に強く感じております。有り難うございました。
- ・不満なく利用させていただいています。
- ・子どもの成長に合わせて、目標を立ててくれ、アドバイスもくれる、子育ての相談にもものってくれるから。
- ・困りごとの対応策と一緒に考えて下さったり、「これは今は仕方ない」という意見を頂けること。
- ・家庭では思いつかないアプローチで発達の凹みをのぼそうとくださること。
- ・本人がとても楽しそうです。見ていて、今後何をすればいいか、苦手な事など先生のアドバイスが参考になります。
- ・個人のプログラムをともしっかりと組んで下さいました。親の立場にも寄り添って下さいました。
- ・子どもの状態を適格に教えていただけている。その対応策も助言いただけている。
- ・子どもの現状を専門的に評価していただけることで、幼稚園・家族で情報を共有しやすい。そのため、子どもをサポートする環境を整えやすいと感じているからです。
- ・訓練内容だけではなく、日常での困り事や就学に向けてのアドバイス、情報を教えていただける。
- ・発達の段階や成長に合わせて、色々と取り組む内容を考えていただけていること。保護者の話を聞いて、得意な面を伸ばしてくれたり、子供もとても成長しているのが目に見えて感じられること。
- ・充実した療育内容で、先生方も非常に熱心で、親子で来るのをとても楽しみにしています。
- ・親身になって相談を受けていただき、支援いただけるため。
- ・自分では気が付かない指導をしてくださり、毎回発見があります。月に3回あるので細かい悩みに答えてもらえます。運動の指導は家でマネ出来ない事も多く、子供も大好きです。
- ・本人が興味のあるような課題だったり、誘い方をして下さっていたり、少し頑張ればできる課題にして下さっていることで意欲が沸いたことで自信になってきていると感じます。

概ね満足である

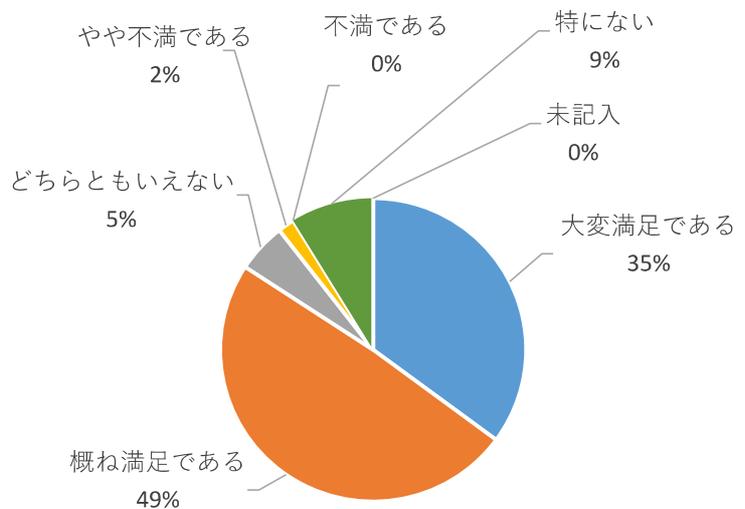
- ・相談もしやすい。
- ・親と子どもによりそって支援してもらえるからです。
- ・幼稚園とはまた違った環境で子どもを支援してもらえるため。保護者の不安によりそってもらえるため。
- ・毎週通えて、子ども本人も楽しみにしており、ありがたいです。
- ・聞きたいことはすぐに聞くことができ、子どももたのしんで行うことができている。
- ・コロナで時間が短縮されている。
- ・本人が「できた」と思えるように毎回とても細やかに課題の難度を調節して下さりありがたいです。課題について、中間計画、年度当初の計画で文章でねらいを説明いただけることも、保育園、家族と現況を共有しやすく助かっています。
- ・優しく、ていねいに対応して頂けて、安心して通っています。
- ・不満がないので、よくしていただいています。
- ・本人に合わせた指導をしてくれる。親へもアドバイスをしてくれる。
- ・子どものレベルや性格を考慮していただき、助かっております。
- ・現在45分に短縮されているが、1時間に戻る基準はあるのか。
- ・ていねいに成長を見ていただき感謝しております。

どちらともいえない

- ・週に1回45minは、とても短い時間です。また、やる内容は毎月かわったりして充実しています。しかし、トイレ、ボタンの止め方に、もう少し力を入れてもらいたいです。

2 運営事業者についてお聞きします。市が委託している運営事業者についてどのように感じていますか？

大変満足である	20
概ね満足である	28
どちらともいえない	3
やや不満である	1
不満である	0
特にない	5
未記入	0
合計	57



【評価理由】

大変満足である

- ・対応も丁寧で、特に気になる点はない。
- ・とても親切な対応で、ありがたく思っています。
- ・特に困ったことや、不快なことはありませんでした。コロナの情報など細かくご連絡頂きありがとうございます。
- ・事務の方までしっかり情報共有がされており、来所してこまったことが一度もありません。また、コロナ陽性者の発生についてもメール連絡がくるので、とてもありがたく感じています。
- ・支援への知識、ノウハウが充実している。
- ・いつも落ちついた雰囲気だけでいただけることが助かります。
- ・賀川学園さんとのつながりやノウハウが確立していて、安心して相談できます。
- ・親がきらりに通うのは始めはとても不安でしたが、良い空間と、良い先生で、がんばって来ようと思えました。

概ね満足である

- おだやかな職員の方が多いため。
- おだやかな職員の方が多いため。
- 時間がもう少し長ければ…と思います。
- 対人コミュニケーション、お電話において大変親身になってくださり感謝しております。申し込み手続きが紙ベースかつ平日の日中に現地で提出が必要、というところが、できればもう少し便利になるとありがたいと思います。
- 疾患、障害を理由に一時保育を断られることが多々ありましたが、愛の国の保育園に受け入れて頂きました。障害者に対する理解、対応がいきとどいている運営なんだと実感しました。
- 不満がないので、よくしていただいています。
- 法人があることによって、これからの子どもの将来に関して、不安が少し軽減されたような気がします。
- どこもとても丁寧で私達にも分かりやすく説明して下さるのでとてもありがたいです。欲を言えば2カ月に1回身体を養うメニューもあれば嬉しいです。

3 現在利用している事業において今後実施してほしい療育内容、サービス等がありますか？

- 毎回、短い時間で、子どもの成長がゆっくりで、なかなかすぐ成長が見れないことがあります。特に、トイレ、おはしの持ち方、ボタンの止め方を中心に、力を入れて欲しいです。
- ネットで、子供の状況に合った勉強会していただきたいです。とても、ためになりました。
- 外来訓練の時間が17時や18時など遅い時間にやって頂けると助かります。
- 参観できる機会や時間
- 小学生の個別の支援があるといいなあと思います。
- 小学生の個別のサポートがあると、助かるかと思えます。
- 通常の保育時間（9時～17時など）の要支援児の保育園
- 進学先の相談（小金井市外の学校、施設含む）
- 集団でのグループ活動も時々入れていただくと、課題が見えてくるような気がします。
- 小学生以上の外来訓練をしてほしい。土曜日の外来訓練をしてほしい。
- 今年度、昨年度と同じ先生ですが、すごくいい先生で、大変満足しています。
- 個人での活動ですが、月に1回～2ヶ月に1回位グループ活動日を設けて頂ければと思います。（自由参加型） 普段、他の関わり等が見えないので、そのような場面で様子が見られると有難いです。
- 年少、年中でも集団療育があると良いなと思いました。
- ビジントレーニング、ペアレントトレーニングに興味があります。ペアレントトレーニングは現在も講座をもうけて下さっていますが、対象年齢を拡大、オンライン受講可とするなど、参加する間口を広げていただけるとさらに嬉しく思います。
- まだ利用していないが、長期休みの放デイの預かり時間が9:00～だとありがたいです。
- 1つの訓練だけでなく、その子供に必要な訓練が全て受けられるようになってほしい。
- 土日のサービスもあるとありがたい。
- 親むけのセミナーを開催してほしい。（アーカイブ配信）後からも見れると嬉しいです。
- 個別、グループ、どちらも受けれるようにはならないか。（グループでは目立ってしまう事があると思うため。） 月2回個別、月1回はグループなど。
- 幼稚園でも色々な他の療育を聞きますが併用ができません。子供の合う療育を他にも探したいと思っても、さりに行けなくなると思うとなかなかチャレンジできない。本当は色々試してみたかったと思いました。
- ぴのきおさんと幼稚園や保育園との平行通所ができると有難いです。（月1回～3回あるいは週1回程度）
- 身体を養うメニューがあると嬉しいです。

4 その他（自由意見）

・療育に通っていて、2年経ちますが、子どもの成長がゆっくりで、とても不安に感じています。また、来年も、幼稚園と療育に通うと思うとゆううつになることもあります。療育をやめることも考えていたり、親や友人に相談したりして、幼稚園の先生と、療育の先生にも相談して、続けています。言葉がだいぶ増えたり、一人でいろいろ遊ぶことができたりしていることが良かったと思います。また、大好きなミッキーやアンパンマンのおもちゃを使ったりして、子どもが楽しみながら学んでいたのも良かったです。来年も、大変ではありますが、続ける予定です。いつになったら療育が終わるかを考えたりしますが、しばらくは続けていくと思っています。療育について聞きたいことがあったら、また先生に相談したいと思います。

・供の発育に足りていないところ、よいところが分かり、その対処なども指導して頂けるので助かっている。他の子と比べてどう違うのかが訓練の中で見えるので、普段の生活でもどう接していけばよいかの判断ができる。困ったことへの相談も気軽にできるので有難い。

・時間や先生、まわりの変化ががたなので、また同じ先生にお願いできたらうれしいです。お友達とうまくいってなく、幼稚園はあまり行きたがらないのですが、キラリはよろこんで行くので、ありがたいです。

・コロナ禍でも変わらず運営してくださり、ありがとうございます。毎回のフィードバックで、子どもの様子を教えてくださるので、安心して通わせる事が出来ています。個人ノートですが、毎年大きさや形式が異なるのは一目でどこのクラスに所属しているかがわかるようにでしょうか？ もう少し互いに活用しやすいような内容が、どのような事を書くために利用すれば良いのか、明確であるとありがたいです。

・きらりのおかげで、子育てでこまっても、大丈夫と思えるようになりました。

・子育てがつかなく、大変な時に助けてはげまし支えて下さってありがとうございます。

・発音の訓練で通っていますが、メンタル面のアドバイスやちょっとした子育ての悩みも相談出来てとても助かっています。こちらに通うきっかけが、下の子が言葉の遅れがあり、市のすこやか相談での紹介です。児童発達支援センターと聞くと‘発達障害がある’人が通う印象がありましたが、実際通っていて、発達を促してくれるところ、サポートしてくれるところだと知り、もっともっと一般的に知られていくといいなと思っています。

・療育の内容、目的を教えてください、勉強になりました。（トランポリンで、どういった力をつけているか、など）

・子どもの成長に寄り添っていただき、感謝しています。あっという間に終わってしまうので、もう少し長くても良いなあ～と思います。

・子どもが保育園などに所属しているので、夕方など、遅い時間にも外来訓練をやっていただけたらありがたいです。午前中にあたると、その一日、所属を休むことになります。

・いつも色々な活動ができるので、子どもは楽しく通っています。親としても生活面でのアドバイスを頂けて非常に参考になりますし、見逃していた成長ポイントや苦手ポイントをつかむことができ助かっています。保育園にも日々療育の内容は共有させて頂いています。今年も1年ありがとうございました。

・今年はコロナの状況等により中々活動日を確保できない事が多くあったのが残念でしたが、欠席分を翌月に充当して頂いたりした点はとても有難かったです。

・本人も毎回楽しみにして通えているので、今後も継続できたらと思います。

・きらりの先生方に大変お世話になっていることをいつも本当にありがたく感じています。手厚い支援を受けることができている現在に対して、小学校入学後の情報があまりに少なく（放課後デイ、支援級について、など）、どこで聞けばよいのか、何を準備すればよいのか、わからず困っています。就学相談までまてば情報を得られるかとは思いますが、もう少し市で相談窓口を明確にしていだけないかなと思います。

・いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

・もっと、このような事業所が増えてほしいです。

・利用料を電子で決済できるようにしていただきたい。

・現在保育園に通っています。園での子どもの様子を聞いたことをこちらでお伝えしていますが、やはり親なので、もしかしたら親目線で聞いたことをお伝えしてしまうこともありそうなので、園ときらりと直接やりとりして頂ける仕組みだといいなあと思います。その上で、子どもに働きかけること、関わり方など、アドバイス頂ければいいなと思います。

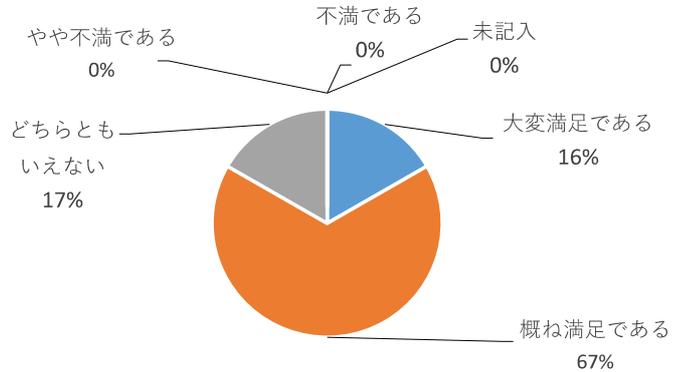
・いつも大変お世話になっております。専門家の先生方にみていただき、子どもの現状を評価していただけることで、私達親も子どもへの理解を深められていると日々感じています。楽しい雰囲気の中で訓練する時間は、子どもにとって楽しみな時間になっています。家族や幼稚園での生活が中心になりますが、先々を見通してお話していただけることで、環境も整えやすく、また、親としてとても助かっています。今年度、残り少ない時間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

- 発達に関して、きらりのような場所があると本当に助かります。療育が必要な子どもはもっとたくさんいるかと思うので、もっとこのような場が増えることを願うとともに、子どもの将来が未知で不安なものではなく、定型児の子と一緒に、楽しみになるような将来を考えられるように、社会全体がもう少し知ってもらいたいのですが。
- いつも熱心に寄り添ってくださり感謝しています。子供もきらりに通うのが楽しいようで安心しています。この一年で、子供の成長が色々な所で見られました。幼稚園に通い始めたり、本来持っている力だったりもするとは思いますが。先生方には今まで通り、訓練や指導を通して相談にのっていただけると助かります。よろしくお願いします。
- “きりり”には多くのことを学び助けられました。大変感謝しております。引き続き放デイの希望を出していますが、なかなかきらりの放デイは人気で入れるのか不安です。療育は歳や進級と共にかよえなくなります。この環境のかわる時こそちいさいころからみていただいた方々に見守っていただけると本当に親として心強く思います。どうぞ引き続きよろしくお願い致します。
- 子供は、毎回きらりに来ることをとても楽しみにしています。親としても家庭での療育のやり方や子供への声かけの方法などのフィードバックも充実していて有難いかぎりです。上記に書きましたが、ぴのきおさんで、部分通所（週1回コース）があると有難いです。
- 親の自分が、いつも緊張してきらりに来ているのですが、みなさんに親切に接してもらえて、何とか過しています。先生たちのように自然にほめる事が出来れば良いのにと考えています。

親子通園事業

1 提供しているサービス内容についてどのように感じていますか？

大変満足である	1
概ね満足である	4
どちらともいえない	1
やや不満である	0
不満である	0
未記入	0
合計	6



【評価理由】

概ね満足である

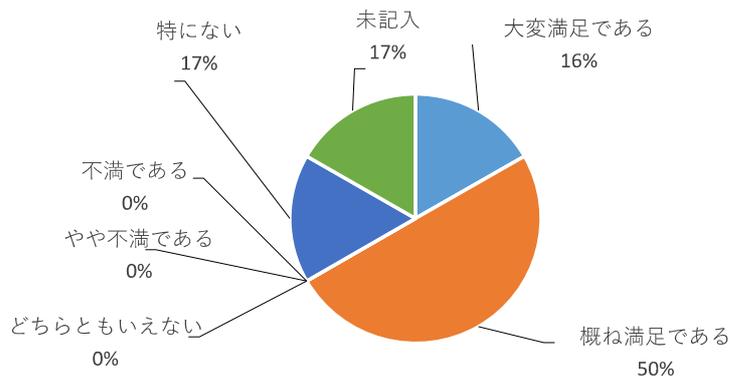
- ていねいに相談にのってもらえる。子どもの観察をよく見ているので有難く思う。
- ふれあいあそび→発語につながるか不安なので説明があるとうれしいです。
- 本人が毎回楽しみに通園できているので。

どちらともいえない

- グループの集団活動をとおして、親子で楽しく参加できてよかったです。個別支援計画（2022.6）に対してフィードバックが欲しかったです。7月に療育についての案内（発達支援）があったが、もう少し早く案内してほしかったです。

2 運営事業者についてお聞きします。市が委託している運営事業者についてどのように感じていますか？

大変満足である	1
概ね満足である	3
どちらともいえない	0
やや不満である	0
不満である	0
特にない	1
未記入	1
合計	6



3 現在利用している事業において今後実施してほしい療育内容、サービス等がありますか？

- 個別面談を増やしてほしいと思います。

4 その他（自由意見）

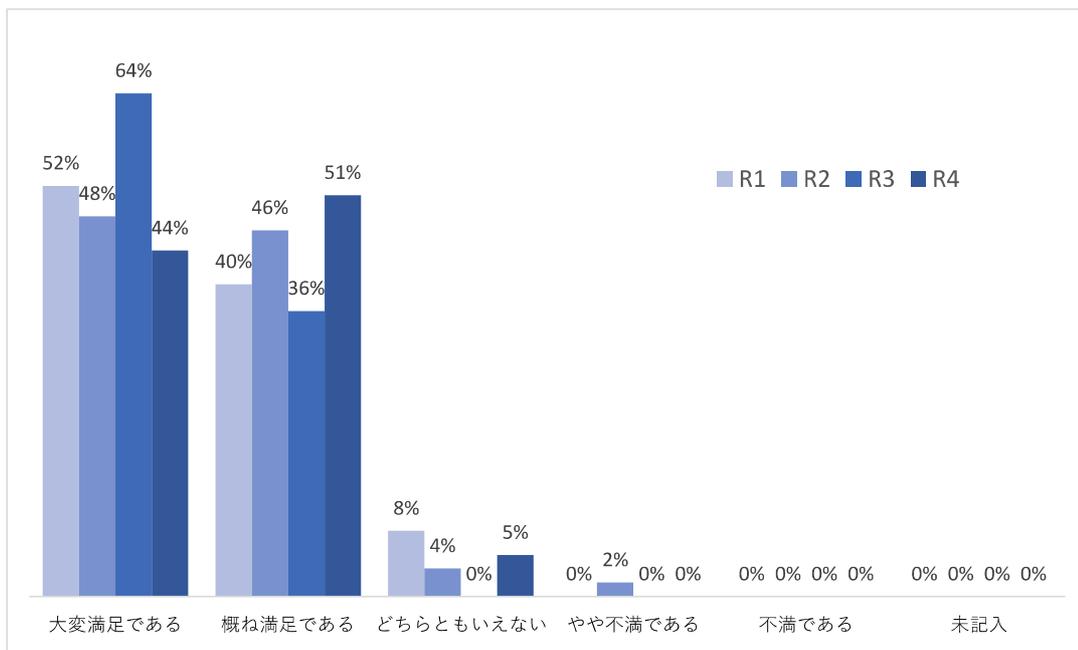
- いつもお世話になり有難く思います。誰もが希望する療育を受けられる日がくるよう願っています。悩める子どもさん、親御さんの良き寄り所でありますように。
- 通園する際、自転車置場が混んでいて、隣接する保育園の前に駐輪するしかないときがありました。自宅から遠いため、車で送迎する駐車場があればよいと思います。

5 利用者アンケート（外来訓練事業・親子通園事業）経年比較

【外来訓練事業】

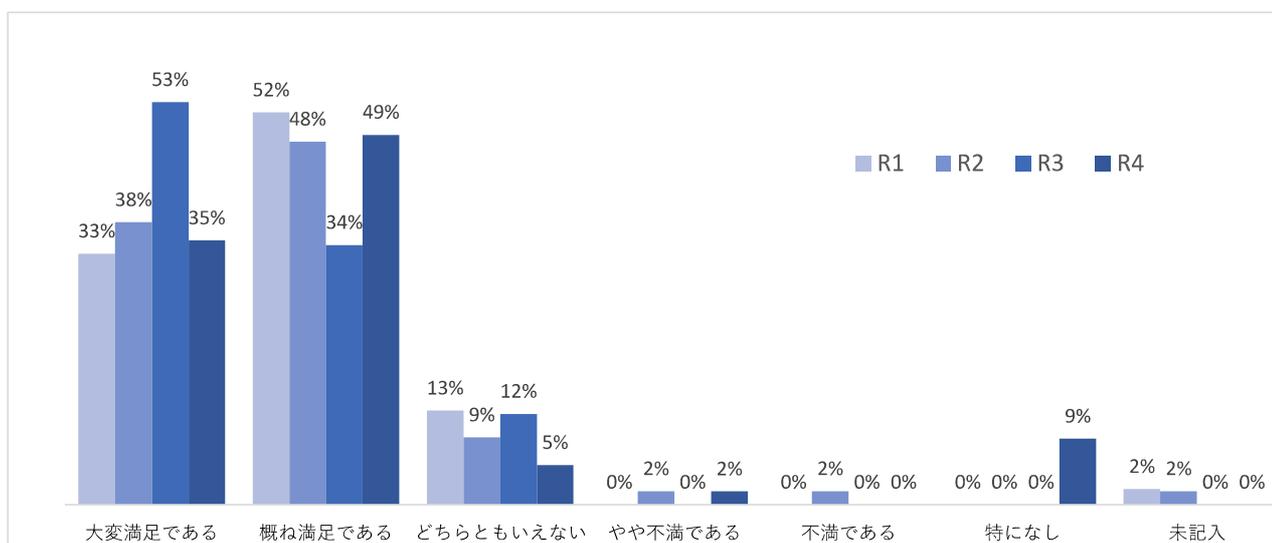
1 提供しているサービス内容についてどのように感じていますか？

	大変満足である	概ね満足である	どちらともいえない	やや不満である	不満である	未記入	合計
R1	25	19	4	0	0	0	48
R2	27	26	2	1	0	0	56
R3	37	21	0	0	0	0	58
R4	25	29	3	0	0	0	57



2 運営事業者についてお聞きします。市が委託している運営事業者についてどのように感じていますか？

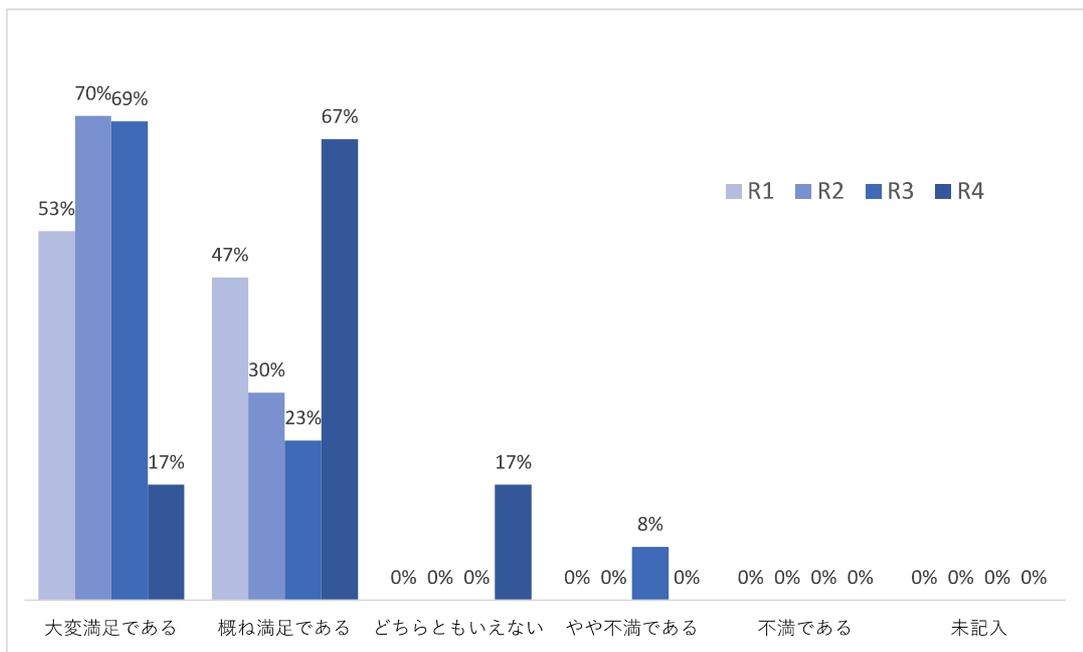
	大変満足である	概ね満足である	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特になし	未記入	合計
R1	16	25	6	0	0	-	1	48
R2	21	27	5	1	1	-	1	56
R3	31	20	7	0	0	-	0	58
R4	20	28	3	1	0	5	0	57



【親子通園事業】

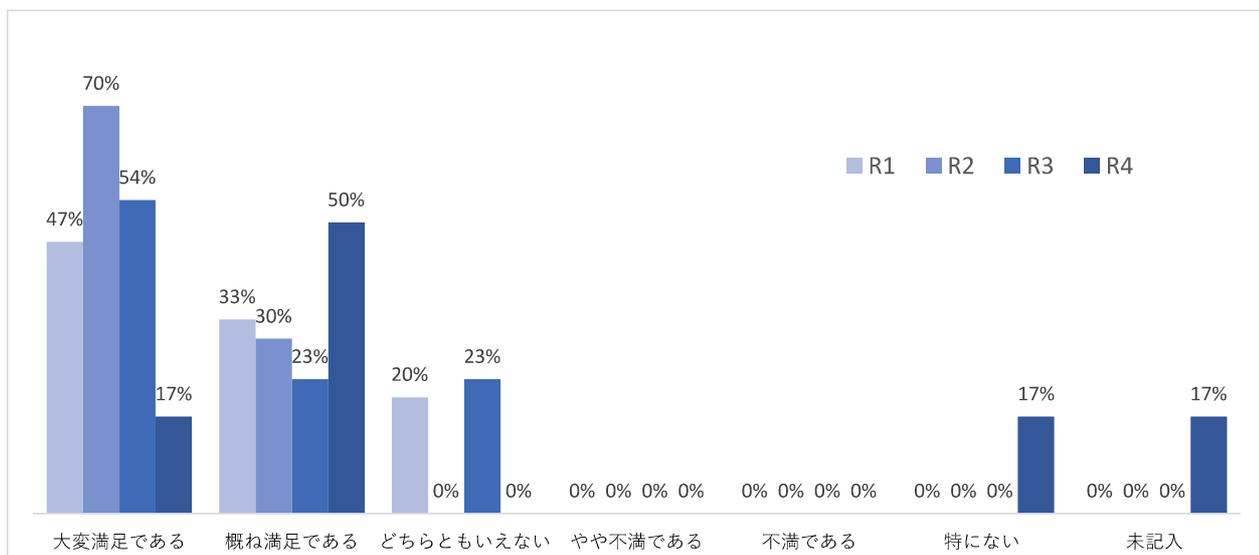
1 提供しているサービス内容についてどのように感じていますか？

	大変満足である	概ね満足である	どちらともいえない	やや不満である	不満である	未記入	合計
R1	8	7	0	0	0	0	15
R2	7	3	0	0	0	0	10
R3	9	3	0	1	0	0	13
R4	1	4	1	0	0	0	6



2 運営事業者についてお聞きします。市が委託している運営事業者についてどのように感じていますか？

	大変満足である	概ね満足である	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特にない	未記入	合計
R1	7	5	3	0	0	-	0	15
R2	7	3	0	0	0	-	0	10
R3	7	3	3	0	0	-	0	13
R4	1	3	0	0	0	1	1	6



6 総括

平成25年10月の開所以来、小金井市児童発達支援センターきらりの運営等に関して本協議会において確認及び検証を行ってきました。令和4年度は協議会の第5期目（令和4・5年度）として、全4回協議会を開催し、本項はその1年間の総括としてまとめるものです。

今年度においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、きらりの事業運営にも大きな影響を及ぼし、事業の縮小等も余儀なくされたところですが、このような状況下にあっても、感染症対策をしっかりと行いできる限りの事業継続を凶ってきたところですが、

提供しているサービスの内容については、東京都福祉サービス第三者評価による評価及び利用者アンケートの結果からも、概ね高く評価することができます。アンケートの自由記載にも、親御さんやお子さんにしっかりと寄り添いアドバイスに感謝しているという文言が多く見受けられます。

施設の管理運営面については、運営法人が指定管理者として施設の管理を行っていますが、大規模な修繕等はなく、管理状況は概ね良好であるといえます。しかし、開所より9年余りが経過し徐々に施設の劣化も見受けられ、プール周りの床板の張替えを行うなど、修繕する部分もでてきていることから、計画的な修繕に努めると共に、施設を将来にわたり安全・快適に使用するための長期的な視点も必要です。昨年に引き続き、駐車場や駐輪スペースの狭さを指摘する意見もあったことから、対応すべき課題であると考えます。

きらりからの情報発信については、オンライン研修が好評を得ています。また、コロナ禍から始まった紙面講座「きらきらレポート」も継続して発行しています。特にオンラインの録画配信が自分のタイミングで視聴できるという事で好評のようです。この点をさらにシリーズ化するなどすれば、きらりを知らない、利用したことのない方へのアプローチになり得るので、検討して欲しいと思います。また、市でも積極的に広報をする必要があります。

以上の内容を踏まえ、令和4年度におけるきらりの総合的な評価は概ね高いものであるといえます。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、事業を安定的に継続すること、また、在り方なども検討しつつ、支援を必要とする子どもたちのために、必要な支援を持続的に行う必要があると考えます。

参考資料

- 小金井市児童発達支援センター運営協議会規則
- 小金井市児童発達支援センター運営協議会委員名簿
- 令和4年度講演会・研修会開催実績
- 令和4年度利用実績一覧

小金井市児童発達支援センター運営協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、小金井市児童発達支援センター条例（平成25年条例第19号）第19条の規定及び小金井市と小金井市児童発達支援センターの指定管理者（以下「指定管理者」という。）との間で取り交わす管理に関する基本協定に基づき、小金井市児童発達支援センター（以下「センター」という。）の利用者及び関係者の意見を反映して指定管理者の事業運営の適正化を目的として設置する小金井市児童発達支援センター運営協議会（以下「協議会」という。）に関して、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌し課題解決等に向けた方策の提案並びに実施事業の執行状況の検証及び評価（以下この条において「提案等」という。）を行う。

- (1) センターの運営に関すること。
 - (2) センターの管理に関すること。
 - (3) センターの事業執行に関すること。
 - (4) その他センターの事業に関すること。
- 2 協議会は、提案等の結果を速やかに市長に報告するものとする。

(組織)

第3条 協議会は、委員12人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) センター利用者の保護者 3人以内
- (2) 市内関係団体代表 4人以内
- (3) 学識経験者 2人以内
- (4) 関係行政機関の職員 3人以内

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の2分の1以上の者の出席がなければ、会議を開催することができない。

3 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(意見の聴取)

第7条 協議会は、必要に応じて委員以外の者に対して出席を求め、意見を聴くことができる。

(公開)

第8条 協議会は、公開とする。ただし、公開することが協議会の公正な運営に支障があると認められるときは、出席委員の過半数の議決により、非公開とすることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、福祉保健部自立生活支援課において処理する。

(委任)

第10条 この規則の施行に関して必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この規則は、平成25年10月1日から施行する。

付 則（平成28年3月31日規則第37号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

小金井市児童発達支援センター運営協議会委員名簿
(令和4年4月～令和6年3月まで)

氏名	選出区分
岩田 和香	市民公募
高階 美羽	
門林 裕之	
五味渕 裕子 (令和4年6月30日まで)	市内関係団体
森田 義雄 (令和4年7月1日から)	
佐々木 由佳	
吉見 絵里	
加藤 さやか (令和4年10月31日まで)	
衣目川 有里 (令和4年11月1日から)	
中島 雄佑	学識経験者
小川 順弘	
佐藤 歩	関係行政機関
黒澤 佳枝	
西尾 崇	

※敬称略

令和4年度講演会・研修会開催実績

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に配慮して実施した。

- ◆紙面・オンライン・動画等を活用
- ◆実施回数の縮小
- ◆グループワーク・ロールプレイがある研修は人数を縮小し、フェイスシールド着用等飛沫対策を徹底

開催日	対象者	内容	講師	参加数・配布数
7月15日～8月1日 オンライン録画配信	一般市民	体幹って大事なの？ ～子どもの発達との関係～	仲本 政史 きらり 作業療法士	220名申込
11月14日 オンライン	一般市民	場面緘黙ってなに？ ～子どもの場面緘黙とその対応～	高木 潤野 先生 長野大学 社会福祉学部教授	72名申込
7月28日 より配付	一般市民	紙面講座「きらきらレポート」 No.9 子どもたちのいろいろな表現～乱暴な言葉づかい～ No.10 子どもも手伝える大人の腰痛予防ストレッチ		① 245名
	支援者	【配布先】 ①きらり利用者 ②市内保育園・幼稚園・子ども園・学校・ 学童・発達支援・福祉関係機関・その他関係機関		② 135ヶ所
8月10日～31日 オンライン録画配信	支援者	子どものようすを伝える・共有する	岡野 典子 きらり 心理士	99名申込
9月22日 オンライン	支援者	グループワーク 集団で気になる子の支援	ファシリテーター きらり 職員	13名申込
5月より	きらり 利用者	◎「就学相談等説明会（5/17）・市公式YouTube」案内 ◎就学相談の流れ・就学支援シート等紹介		全事業 年長・年中児保護者 123名
7月1日		着替え・着脱について ～子どもたちが分かって 取り組むことの大切さ～	宇佐見 翠 きらり 児童発達支援管理責任者	児童発達支援（通園）保護者 12名
①4月～7月 ②9月～12月		ペアレントトレーニング（幼児） 6回＋フォローアップ1回	きらり 心理士	①4名 ②3名
①4月～7月 ②9月～12月		ペアレントトレーニング（学齢） 6回＋フォローアップ1回	きらり 心理士	①3名 ②2名
6月～7月		ペアレントトレーニング（学齢） 短縮版 4回＋フォローアップ1回	きらり 心理士	3名

令和4年度利用実績一覧

令和5年3月31日現在

	令和4年										令和5年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①相談支援事業（一般）	12件	14件	14件	16件	19件	8件	14件	28件	13件	9件			147件	
②相談支援事業（専門）	60件	53件	63件	72件	91件	92件	87件	115件	101件	95件			829件	
③相談支援事業（ ㊦ ）	78件	81件	91件	86件	94件	63件	85件	94件	80件	74件			826件	

	令和3年										令和4年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
④児童発達支援事業	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人	21人			-	
⑤放課後等デイサービス	49人	50人			-									
⑥保育所等訪問支援事業	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	4人	4人	4人			16人	
回数	0回	0回	0回	0回	1回	1回	0回	4回	7回	6回			19回	
⑦親子通園事業	18人	20人	19人	20人	24人	26人	24人	26人	29人	29人			-	
回数	5回	8回	6回	10回	10回	11回	11回	10回	12回	11回			94回	
⑧外来訓練事業	152人	153人	155人	154人	156人	156人	154人	156人	157人	158人			-	
回数	350回	322回	456回	374回	332回	363回	367回	331回	391回	425回			3,711回	
⑨巡回相談事業	0回	1回	12回	5回	0回	10回	11回	4回	4回	12回			59回	
その他	研修・講演会等													

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（ ㊦ ）	相談者、関係機関等との電話での相談。一般相談予約数を含む。専門相談予約数は含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施回数
⑦親子通園事業	登録者数
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施回数
⑨巡回相談事業	巡回訪問実施回数（きらきらサポート）、学童巡回相談